

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和6年11月18日（月）午後1時30分 開会 午後2時33分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	吉川 重雄 二宮加寿子 橋本 秀彦 鈴木たまよ 亀倉 弘美 玉虫志保実 竹内恵美子 鈴木 京子 石川 則男 清田 文雄 高橋 英俊 毛利 泰輔 おかみゆき 庄子 幸太
4 説明員	町側出席者 池田 東一郎 町長、鈴木 一男 副町長、府川 陽一 教育長 佐野 慎治 政策総務部長、大槻 直行 教育部長、小林 英文 総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 池田 要
6 その他	一般傍聴 1名

■町長あいさつ

- ・11月28日（木）から12月議会定例会が始まる。議案の審議等よろしくお願いします。

※主な質疑

- ・新条例「いじめ対策」の町民説明会を実施すると聞いているが、本日提供の予定表に入っていないが。
- ⇒政策課が担当なので不明。後ほど報告する。

■議題

(1) 各委員会等の行事報告・予定について（別紙）

(2) 主な報告事項

① 委員長等からの報告

○議会運営委員会 高橋委員長

11月18日（提出予定議案、提出された陳情の取扱い、令和7年3月定例会会期予定、議会改革の検討事項について）

○総務建設常任委員会 竹内委員長

11月8日 閉会中の所管事務調査（災害時の町民への情報提供について）

11月8日 協議会（大磯町部設置条例の一部改正、今後のいじめ防止対策、事故に伴う損害賠償明治記念大磯邸園の暫定公開及び整備状況について）

○福祉文教常任委員会 清田委員長

10月29日 協議会（旧吉田茂邸の新たな魅力創出に向けた民間事業者との連携モデル実証事業の進捗状況、令和7年度国民健康保険税の賦課税率等の見直し協議の現状について）

11月6日 一般会議（誰でもわかる町と社協の地域福祉活動～「地域福祉推進委員会」と「通いの場」～【はぐの会】）

○議会だより編集委員会 庄子委員長

10月16日 （第220号の編集について）

10月17日 （第220号の正副委員長校正）

10月21日 （今後の議会だよりについて）

※委員会として議論した内容を報告

テーマ①目指すべき方向性

- ・町の広報と重ならない内容を優先する。
- ・議案の結果だけではなく、委員会の議論や経過も記事にしていく。

テーマ②来年度からのフルカラー紙面を見据え、仕様や編集などを変えた方がよいとおもう点

- ・令和7年3月定例会号（222号）のフルカラー紙面より、記事は横書きとして左綴じへ変更する。
- ・「町民への取材記事」など、持ち回り記事を書いた場合の記名記事を検討する。
- ・委員構成が変わっても一定のルールを担保できるよう編集マニュアルと編集方針のたたき台を作成し、次回以降の検討会で継続協議とする。
- ・広報研修会への参加や広報クリニックの дайリ 講評を受ける等、引き続きスキルアップに努める。

※意見等

- ・テーマ②について、原稿の締切りを守れない方がいることは問題。編集マニュアルと編集方針のたたき台って本当に必要なのか。

② 監査委員からの報告 玉虫監査委員

10月29日 例月出納検査

11月11日 定期監査（財政課、選挙管理委員会事務局）

③ 議会報告会推進委員会 二宮委員長

10月21日・29日 （報告資料の確認等、リハーサル）

11月8日 臨時全協（報告資料の確認等、リハーサル）

11月10日 議会報告会（保健センター及びZ o o m）

11月12日 議会報告会（国府支所）

④ 10月31日 神奈川県町村議会議長会 10月役員会（神奈川県自治会館）吉川議長

（会務報告、神奈川県町村議会議長会表彰規程に基づく自治功労者、全国町村議会議長会表彰について）

神奈川県町村情報システム共同事業組合議会定例会（神奈川県自治会館）吉川議長

※10月全協で協議した「議員報酬の適正化の促進に関する決議について」は承認され、文書の内容や要請方法などは会長に一任となった。

⑤ 11月14日 新湘南国道並びに藤沢大磯線（湘南新道）新設改良促進協議会に係る神奈川県に対する要望活動 吉川議長

⑥ 視察来庁の対応 吉川議長、二宮副議長

10月17日 長野県原村議会（議員5名、朝の子どもの居場所づくり事業、こどもまんなか応援サポーターについて）

10月22日 北海道雨竜町議会（議員8名、議会改革及び議会の活性化の取組みについて）

11月13日 兵庫県稲美町議会（議員4名、朝の子どもの居場所づくり事業、こどもまんなか応援サポーター、こどもの意見表明権に関する大磯町教育委員会の取組みについて）

11月14日 佐賀県白石町議会（議員4名、空き家対策計画、空き家バンクの取組について）

⑦ その他

(3) 協議事項

① 議会報告会の反省と総括について

※主な意見等

- ・開催の時間について、大磯地区が日曜の夜、国府地区が平日の夜ということで、国府地区は多くの方が参加したが、大磯地区は例年に比べまばらだった。
- ・日曜の夜は、学校や仕事で次の日の準備もあり、参加が難しいとの御意見があった。
- ・春の報告会はまだ明るい時間帯だが、秋はこの時間帯は相当暗くなる。
- ・国府地区は、国府以外の方が4～5名いたが、平日を狙って来られたと理解する。
- ・イベントの多い月だったので、その辺も加味して、時間帯や日程を検討する必要がある。
- ・子育て世代の方から、日曜日の夕方は家族と過ごしたいので無理です、というお話を頂いた。
- ・フリートークは別にしても、決算の報告は聞きたいので、録画を後で観れるような体制を今後検討してもらいたい、という御意見を頂いた。

- ・開催日時については、直接私たちが耳にすることとアンケートがまとまったら活かしていきたい。
- ・初めてオンラインでフリートークに参加したが、うまく音声がつながらない状況もあったので、マニュアルか何かあるとよい。
- ・フリートークは前回より時間増とした。それでも議論が止まらないようだったが、内容としてはよかったと思う。
- ・決算の報告は大分はしょってやったが、逆に短か過ぎたとか、分からなかったとか意見があれば聞きたい。
- ・フリートークで「伝わっていますか議会のこと」に参加したが、かなり貴重な意見を頂いた。
- ・それらの内容を議会改革の小委員会のほうに下ろして議論していただきたい。
- ・議会や報告会に来られなかった人、来ることができない人のために、ユーチューブ配信して欲しいという声があった。ぜひ、できるようにしていきたい。
- ・参加された町民の方から、今回行われたことなどを議会だよりなどで報告をしっかりとって欲しい、との声をいただいた。
- ・ポスターの掲示方法について、「広報掲示板の使用に関する基準」があるので、今後の対応をお願いしたい。
- ・ポスターをまだ剥がしていない方は至急お願いしたい。
- ・グループA・B・Cにおいて、いろんな御意見があったと思う。みんなで議論して出した意見を、みんなで共有しながら、報告させていただきたいので、まとめをよろしく願いしたい。

※二宮委員長）来月の全協で議会報告会のまとめ（案）を提案するのでよろしくお願いします。
各担当の原稿提出は12/5までをお願いします。

② 令和7年度議会費当初予算（要求）について

※事務局から、前年度と変更があるものなどについて抜粋して説明

※主な質疑

- ・議会だより作成委託料について、年4回発行中、3回が1万2,600部だが、1回は1万2,900部なのはなぜか。

⇒成人式のときに300部配付するため。

- ・議員研修会と委員会研修視察費について、前年度より減額だが、質の高い研修を担保する意味でも力を入れるべきでは。
- ・年に1回議会で研修をしているが、議員からこういう研修をしたいというのが出てこない。無償でできる研修もあるので工夫して講習内容を考えていけばいい。

⇒事務局）例年、講師等謝金は2回分の予算を確保しているが、ずっと1回のみ開催が続いているため実績に基づき予算計上した。費用弁償の減額はタクシー代の分でこれも実績がない。各常任委員会の予算は例年通り確保している。また、令和7年度は全体で100万円以上の増額要求であり、予算編成説明会において厳しい状況との説明もあり事務局で使用していない予算の削減を細かく見て、議会活動に影響ない範囲で削減させていただいた。

③ その他

※LINE WORKS（ラインワークス）の試行導入について（ICT化小委員会 鈴木たまよ議員）

・LINE・WORKSを試行的にメンバー内で使用したところ使い勝手も非常によく運用に問題ないと判断し、議会で活用していきたい。

・事務局）LINE・WORKSの登録方法について説明

・試行的導入の活用項目

① カレンダー機能…事務局でスケジュール入力。各自アプリで予定を閲覧している。

② トーク機能…通常のライン同様に使用可能。各種委員会のグループラインを事務局で作成するので活用を。

③ アンケート機能（安否確認システム）…QAを自由に設定可能。安否確認ツールとして活用し、適宜訓練等をしていきたい。

（４）事務局からの報告

① 視察の受け入れについて

○1月23日（木）午後1時30分～ 和歌山県有田川町議会（議員8名＋職員1名）

（活発な議会活動と議会改革について）

吉川議長、高橋議会運営委員会委員長、鈴木京子議員、おか議員

② 本庁舎及び保健センター地震避難訓練について

③ その他

○議会共済費の支出について 1件支出

○ソーシャルメディア運用ガイドラインについて

本日の議会運営委員会で取り上げたが全協でも意見交換した方がいいのでは。

⇒事務局）どこでやるか議論したが、まずは議運でやるとのことだった。情報共有のために全協で意見交換は必要と考える。

・議長）慎重に調べて時間はかけて協議したい。

・議会運営委員会では委員以外は意見が言えないので、ぜひ全員協議会で意見が言えるような形を頂きたい。

（５）その他 なし

※次回の定例の議員全員協議会は、12月10日（火）午後1時30分から開催を予定
